

# 和楽荘 びより



社会福祉法人 和楽会

2021年2月(54号)

発行者

介護老人福祉施設  
和楽荘 / 広報委員会  
広島市安佐南区伴西5丁目  
1432番地1

TEL 082-848-5000

FAX 082-848-4579

URL

<http://www.warakusou.or.jp>

Eメール

[info@warakusou.or.jp](mailto:info@warakusou.or.jp)

恵まれた自然環境の中で生きがいと潤いのある生活を!



令和3年の元旦は、久しぶりの雪化粧で迎えました。  
例年「新年互例会」として、地域交流室に集って新しい年を迎えるのですが、今年はユニット毎に少人数で新年をお祝いしました。5階には「東雲神社」と名付けた手作りの神社が!

本坪鈴を鳴らしておみくじを引いて、初詣。お賽銭の500円玉は一つ一つ丁寧に消毒してお渡ししました。

おみくじも全て職員の手作り。皆さんがほっとして、嬉しい気持ちになる言葉ばかり。ほんわか温かいお正月でした。



和楽荘の新年



職員の抗原検査実施

新型コロナウイルス感染防止のため、和楽荘では、職員に対する「抗原検査」を実施することになりました。

検査は、月に一度(3月まで実施予定)で、和楽荘は現在全員陰性です。

このまま感染ゼロで行きたいと頑張っています。



冬の和楽荘

今年は和楽荘周辺でも雪が積もり、冬らしい景色を見られました。



和楽荘の感染防止対策

和楽荘では、手洗い・手指消毒の徹底を行うため、正面玄関・エレベーターホール・トイレの入り口などに、自動ディスペンサーを設置しています。

職員用の食堂には、パーティションを設置し、黙食を心がけながら食事をしています。



# 特 養

## 3階 お好み焼きパーティー



撫子ユニットでは、11月25日に入居者様と共に、お好み焼きパーティーと野球ゲームを行いました。まずはお好み焼き。材料等の準備や、実際の調理もご入居者とスタッフが協力して行います。皆さん、お好み焼きをひっくり返すのもお手の物。みんなで作った出来立てのお好み焼きは本当に美味しく、お腹いっぱいでした。

続いては野球ゲームです。スタッフが工夫して、室内で楽しめる野球ゲームを作りました。カープのユニフォームに身を包み、バットを持って目指せホームラン！スライリーに扮したスタッフも加わって、応援にも熱が入ります。食べて、笑って、楽しんで、ご入居者、スタッフ共にとても楽しい一日でした。

## 4階 年忘れ会



山吹・萌黄ユニットで、12月29日に年忘れ会を開催しました。職員が考えた「的当てゲーム」では、靴下やぬいぐるみ等の景品を用意し、ご入居者お一人お一人にプレゼントが当たりました！

ゲームが終わると、ご入居者同士でプレゼントを見せ合いながらおしゃべりされていました。

猫のぬいぐるみが当たった方は「孫にみせてあげよう」と嬉しそうに話されていて、楽しい年忘れ会となりました。

## 5階 クリスマス会



紫苑・東雲ユニットでは、12月25日にクリスマス会を開催しました。生地とフルーツやホイップクリームを準備して皆さん好きなようにデコレーションをして、クレープの完成！皆でクレープとコーヒーを美味しくいただきました。普段はお部屋で過ごされているご入居者もパーティーに参加し、職員から写真立てのプレゼントもお渡ししました。作ったクレープを見せ合ったり、ご入居者同士で談笑したりとても賑やかで楽しい会となりました。



小見山 美沙

2月に入りました、小見山です。皆さんに信頼していただける職員を目指してがんばりたいと思いますので、よろしくお祈りします。



梅津 千晴

11月に入社しました。スタッフの皆さんに優しく指導いただいている毎日です。ご入居者への優しい介護がとても勉強になります。私も優しい介護を目指します。よろしくお願いいたします。



河村 里美

1月に入社した河村です。老人保健施設やグループホームでの勤務経験を活かして、丁寧な介護が出来るよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



市村 知子

2月に入社しました。多少の経験はありますが、まだまだ未熟な点もあります。ご入居者に寄り添い、ひとりでも多くの方が笑顔になれるよう、ゆっくりと頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

## 職業講話



大塚中学校の職業講話を特養の河合副主任がWeb会議ツール「Zoom」を使って、オンラインで行いました。

介護の事や和楽荘について、体操なども交えながら説明させていただきました。

## 新人紹介

## デイサービス

## 「和楽(わら)うデイサービス」和む・楽しむ・笑う



## ハロウィン



今年のハロウィンはコスプレパーティー！！コスプレ姿で写真撮影をしたり、お菓子のつかみ取りも、笑顔で楽しんでおられました。



## お餅つき



## 二人羽織

## 年忘れ会

12月26日と28日に、デイサービスの年忘れ会を行いました。

26日は「餅つき」 28日は二人羽織をしました。皆さん餅つきは慣れた様子で、杵を持って「よいしょ！」お餅を丸める手つきもさすがです。

職員の二人羽織も笑いながら見ていただき、楽しい年忘れ会になりました。

## 福笑い



お正月の福笑いは、目隠しをして手探りでパーツを置いて貰いました。目隠しを取った後、ご本人も大笑いされていました。

獅子舞を職員が披露しました。手作りの獅子頭を上手に操り、ご利用者の頭をパク！今年の無病息災を願いました。

## 獅子舞



## デイサービスのお正月



## 趣味活動



クリスマスの置物を作りました。

クリスマスの置物は、ピーナッツの殻1つ1つに色を塗り、サンタクロースと雪だるまを作り、まつぼっくりのツリーと飾りつけました。



このかさこじぞうは、なんと靴下で出来ています!!!

可愛い傘をかぶって、にっこり笑顔のお地蔵様。見ているだけでほっこりする出来栄です。



クリスマスの壁画です。

大きなクリスマスツリーを、みんなで協力して作りました。



## 天高く飛び立つ鶴

壁画シリーズ、1月の作品です。

この鶴は厚紙を使って作っています。以前作ったオリンピックの壁画の周りに、飾ってみました。

天高く飛び立つ鶴の美しい様を表現しています。



## 千支の飾り

千支の飾りを作っています。今年は丑年。どんな作品に仕上がるか、楽しみです。

## クリスマスオブジェ

皆さんが作った作品たちを飾りつけしました。まるで宝箱みたいにキラキラ可愛らしくて、素敵です。

### ◆脳トレの答え◇

問1 香川・神奈川

問2 楽



節分の豆まきを今年も行いました。

## 節分祭

職員が赤鬼・青鬼に扮して、デイサービス内を回ります。ご利用者は小さく丸めた新聞紙を豆に見立てて、鬼へぶつけます。「鬼は～外!! 福は～内!!」本当は大きな声で言いたいところですが、コロナ禍なので少し遠慮がちに。福がやって来ますように…



新しい送迎車両が仲間入りしました!! 新しい車は乗り心地も良く、車内も広くて乗り降りもしやすいので、ご利用者に喜んでいただけるのではと思います。

安全運転でお迎えに伺います!!

# 広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センター

## 連載「認知症」 つどいは知恵の宝庫！認知症カフェ

「認知症カフェ」という言葉を聞いたことがありますか？

認知症カフェとは、認知症について関心のある人・認知症当事者やそのご家族など、誰もが気軽に集まって交流できる場です。

地域で開催される「認知症カフェ」を毎回楽しみに参加されているご夫婦(夫が認知症当事者)に出会いました。「ここでは全てをオープンにできて、肩の力が抜けるんです。(夫の)優しさにも気づけて、夫婦円満です」と笑顔の奥様。

同じ悩みを持つ仲間とのおしゃべり、介護経験者からのアドバイスなど、つどいは知恵の宝庫です。大切な人の「あれ？おかしいな…」「いつもと違うな…」に気づいた時、戸惑いや不安など、気持ちが動揺します。そんな時は、一人で悩まず、勇気を出して、声に出してみましょ。あなたのまわりには、きっとサポーターがたくさんいます。

認知症は特別な病気ではありません。誰もがなる可能性があります。認知症について学び、そつと見守り、支え合う地域をみんなで作っていきましょう！！

### 認知症サポーター養成講座



11月11日 介護の日に、広島信用組合 安支店の皆さまを対象に高取北・安西地域包括支援センターとの共催で認知症サポーター養成講座を開催しました。

銀行では、毎日の業務で多くの方と関わる中、認知症の方とのかかわりも多いといえます。

今回の講座では、広島都市学園大学の渡辺 哲也先生を講師にお招きし、認知症とは？から、認知症の方との銀行での関わり方、声のかけ方についてまで、詳しく面白く講義していただきました。

受講後のアンケートでも大変満足度の高い結果が得られ、「明日からの業務に活かします！」と意気込んだ感想もあり、有意義な講座となりました。

#### 認知症サポーター養成講座とは

認知症について正しく知り、認知症の方を温かく見守る一員、仲間を増やし認知症の方とその家族にとって住みやすい地域になるよう取り組んでいる事業の1つです。おおむね5名以上の受講希望者があれば開催出来ますので、ぜひご相談ください。

認知症サポーター養成講座の開催のご縁を通して、広島信用組合様と連携しながら、認知症になっても誰もが住みよいまちづくりを展開して行けたらと思っております。

高取北・安西地域包括支援センター  
社会福祉士 山城屋 智子

#### 問2 真ん中に入る漢字は何でしょう？



#### Let's 脳トレ!

問1 ??に入る都道府県を2つお答えください

山梨→静岡→??→和歌山

答えは和楽荘だよりのどこかにあります!

## 訪問介護事業部



本日のメニュー  
サンドイッチ&サラダ  
揚げパン耳



## ヘルパーさんの つれづれ日誌



ヘルパーはご利用者のお宅に伺って、その方に必要な支援をさせていただきます。仕事の様子など、ヘルパーについてご紹介いたします。

今日もご利用者のお宅で、お料理をするヘルパーさん。

高齢者の方が召し上がる食事と聞いて、皆さんはどんな物を想像されますか？ やはり主食は「ご飯」でしょうか。

実は意外かもしれませんが、「パン」を好むご利用者も多いのです。今回は卵と野菜をたっぷり入れてサンドイッチにしてみました。パンの耳はオリーブオイルでカリカリに炒めて、砂糖をまぶした懐かしい味に。お一人お一人の好みに合わせた美味しい食事を、どうぞ召し上がれ♪

## 居宅介護センター

## 和楽荘訪問スタッフのコロナ対策

冬を迎え新型コロナウイルス感染者が急増しています。

現在、幸いにして和楽荘のご利用者に感染者は出ていませんし、2月末現在広島市の感染者も減少傾向にはありますが、感染の恐れはまだ続いています。

和楽荘職員の中でも感染リスクが高いのは、ヘルパーやケアマネジャーなどご自宅に訪問する機会が多いスタッフになります。

訪問の際、ご利用者やご家族から、発熱や体調不良の訴えがある場合、写真のような防護服を着て対応するようにしています。

皆様に安心して介護サービスを提供できるように日々気を付けて参ります。



### 編集後記

令和3年を迎えました。

新型コロナ関連のニュースを観ながら、日々気を引き締めて生活しています。

幸いな事に和楽荘に関わるところでは、未だ感染者は出ていませんが、この先どうなっていくかが見えず、不安な毎日です。

和楽荘では、コロナ禍においても、感染症対策を徹底しながら、様々な取り組みを行っていますので、ご紹介させていただきたいと思います。

令和3年最初の、和楽荘だより54号をお届けいたします。



11月4日、和楽荘2階研修室にて「合同事例検討会」を行いました。

事例検討は実際のご利用者に関する疑問や悩みについて報告し、参加したケアマネジャーから助言や情報提供を受け、今後の支援方法を改善するために行います。

地域の様々な事業所から20人程のケアマネジャーが集まって検討を行い、貴重なご意見をたくさんいただく事ができました。

なお今回の検討会の開催は、ご利用者の個人情報の取扱いやプライバシー保護について重ねて説明し、守秘義務を徹底し、感染症対策を実施した上で行いました。

開催にあたり、事例提供をご快諾いただいたご家族に、改めて感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

### 合同事例検討会

居宅介護センター和楽荘 専用TEL：082-848-5221  
E-mail: warakusoukyotaku2016@yahoo.co.jp

和楽荘 電話(代)082-848-5000 お気軽にご相談ください  
個人情報の取り扱いについて…個人情報保護法に基づき適正な取り扱いをしております